

平成25年12月27日

各位

島根大学教育・学生支援機構長

国立大学法人島根大学理事（教育・学生担当）

肥 後 功 一

（公印省略）

「教学 IR シンポジウム」の開催について（ご案内）

本年4月から発足いたしました本機構の活動等には格別のご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

この度、昨年に引き続き「教学 IR シンポジウム」を平成26年2月6日(木)に開催いたしますのでお知らせいたします。併せて関係者の方々へご周知いただきますよう、お願い申し上げます。

詳細につきましては、同封のポスターをご参照ください。

なお、参加をご希望の方は、平成26年2月3日(月)までに事前申し込みサイト <http://www.leaf.shimane-u.ac.jp/enquete/no/irtech> よりお申し込みください。

【問合せ先】

島根大学教育・学生支援機構教学企画 IR 室

（担当：山根・三島）

TEL 0852-32-9777

e-mail k-nyuh05@jn.shimane-u.ac.jp

教学IRシンポジウム

学生の学びを どのように検証するか

2014 **2.6**

thu

時 間 14:00~17:00

会 場 島根大学 松江キャンパス大学会館3階 大集会室

エビデンスベースの教育改善に取り組む際の大きな課題の一つは、学生の学びの成果をどのように捉え、検証するかということです。学位課程ごとに専門性やカリキュラムが異なる高等教育において、この課題はより重要かつ複雑であると言えます。

本シンポジウムでは、「教学IR」の観点から、学修成果を把握し様々な改善に活かす方法を、具体的な事例を交えて探っていきます。ぜひ、お越しください。

教学IR (Institutional Research) とは

教育・学修に関する教育機関内部の様々なデータの分析・管理・報告を通じて、教育プログラムを再検討し、機関や部局の戦略策定に寄与する調査研究活動や機能を指すものです。

学生の成長を見える化！

プログラム program

- 14:00-14:10 開会挨拶
(島根大学 教育・学生支援機構長(理事・副学長) 肥後 功一)
- 14:10-15:10 基調講演「大学の内部質保証に向けた学習成果測定(仮)」
(立命館大学 教育開発推進機構 鳥居 朋子 教授)
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-16:20 事例報告
「学習成果測定の結果のフィードバック事例(仮)」
(立命館大学 教育開発推進機構 石本 雄真 講師)
「主体的学修を支援する教学IRシステム構築を目指して」
(島根大学 教育・学生支援機構教学企画IR室長 松田 岳士)
- 16:20-16:50 パネルディスカッション
- 16:50-17:00 閉会挨拶
(島根大学 教育・学生支援機構教育開発センター長 森 朋子)

[司会] 島根大学 教育・学生支援機構教学企画IR室長 松田 岳士

お問い合わせ 島根大学 教育・学生支援機構 教学企画IR室

TEL. 0852-32-9777 (担当: 山根、三島)

✉ k-nyuh05@jn.shimane-u.ac.jp

💻 <http://cerd.shimane-u.ac.jp/>

参加のお申込みはこちらから ➡ <http://www.leaf.shimane-u.ac.jp/enquete/no/irtech>

申込締切: 2014年2月3日(月)